

「牛乳乳製品健康科学会議」は、「一般社団法人Jミルク」と共同して、「牛乳乳製品の価値向上に繋がる医学・栄養学・食品科学・体育学等の分野の課題」に係る学術研究を公募します。

「牛乳乳製品健康科学」 学術研究の公募



2015
12/31^木

申請締切日

平成 28 年度「乳の学術連合」学術研究 募集テーマ

特定研究

1. スポーツにおける牛乳乳製品の栄養的意義に関する研究

スポーツにおける牛乳乳製品の栄養的意義について、幅広い内容にて研究を公募する。特に、アスリートや発育期のスポーツにおける牛乳乳製品の意義に関する研究。
キーワード：発育期のスポーツ、アスリート、体力、運動後の疲労回復

2. 牛乳乳製品が免疫機能に及ぼす影響に関する研究

牛乳・乳製品あるいはその成分の免疫機能に及ぼす影響に関する基礎的・臨床的研究。特に、牛乳を摂取した際の免疫指標の変化に関する網羅的、探索的な研究や、単一の牛乳成分についての研究も対象とする。ただし、乳酸菌、プロバイオティクスに関する研究は対象としない。
キーワード：牛乳、牛乳成分、免疫機能調節、免疫指標、自然免疫、免疫寛容、免疫不全、アレルギー、感染防御、抗炎症

3. 牛乳乳製品とメンタルヘルスに関する研究

牛乳乳製品による「抗ストレス」「抗疲労」「抑うつ」などの効果に関する研究。
キーワード：睡眠、リラクセス、認知機能、生体リズム、抗ストレス、抗疲労、抑うつ

一般研究

4. 各ライフステージにおける健康と牛乳乳製品

各ライフステージについて、基礎研究を含め幅広い内容にて研究を公募する。
キーワード：妊娠期、授乳期、幼児期、学童期、思春期、青年期、壮年期、高齢期、メタボリックシンドローム、フレイル、ロコモティブシンドローム、サルコペニア、介護予防、給食

上記テーマへの申請のうち 10 件程度を採用します。

応募要項

応募資格 研究者ないし研究グループ。
委託研究費 年間一件当たり原則として 150 万円以内とします。
委託研究期間 原則 1 年間。研究内容によっては最長 3 年間とします。
選考方法 選考委員会が、必要に応じて各分野の専門家の意見を参考とし、審議決定します。

選考委員会

委員長 折茂 肇 (公益社団法人骨粗鬆症財団 理事長)
選考委員 大日向耕作 (京大大学院農学研究所 准教授)
(委員は五十音順)
川原 貴 (国立スポーツ科学センター センター長)
桑田 有 (人間総合科学大学大学院 教授)
清水 誠 (東京農業大学応用生命科学部栄養学科 教授)
下条 直樹 (千葉大学大学院医学研究科小児病態学 教授)
中村 丁次 (神奈川県立保健福祉大学 学長)
細井 孝之 (医療法人財団健康院クリニック 副院長)

詳しくは Web から学術研究実施要領をダウンロードしてください。 <http://m-alliance.j-milk.jp/>



牛乳乳製品健康科学会議
乳の学術連合

一般社団法人 Jミルク内「牛乳乳製品健康科学会議」事務局

〒104-0045 東京都中央区築地 4 丁目 7 番 1 号 築地三井ビル 5 階
TEL 03-6226-6352 FAX 03-6226-6354 担当：高野 義彦 E-mail: y-takano@j-milk.jp